

こやまだより

野火止 のびどめ

2017

No.61

編集 発行

(福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止 2-22-26

電話 042(471)0041

FAX 042(475)9046

<http://koyama-gakuen.jp/koyamatop.htm>

平成 29 年 5 月 31 日発行

平成 29 年度 / 登録第 1 号



いつも学園児童を応援していただき、ありがとうございます。
今年の春は、桜の開花宣言が早かった割に天候が不安定なせい
か、東久留米の桜は遅いと感じました。おかげで入学式や進学を
した児童は、見事な桜の下、新しい世界に歩みを進めました。

3月末に高校卒業とともに学園を卒業した児童は5名で、進路
は大学進学2名、専修学校1名、就職2名となっています。保護
者宅へ戻った児童、アパート暮らしで大学へ通い始めた児童、社
宅で新たな生活を始めた児童など、それぞれ新しい生活へと希望
を持って羽ばたいて行きました。学園生活を通じて、社会で立派
にやっていける経験をし、知識を身に着けたはずです。自信を持
ってこれからの人生を突き進んで欲しいと思います。嬉しいこと
があったら是非教えてください。困ったときには、いつでもご相談
下さい。職員は皆、同じ気持ちで毎日学園にいます。

新たに学園で生活を始めた児童は、小学生から高校生までの7
名です。入所理由は様々ですが、最初に、インタークという面接
を行っています。それまでと生活環境が変わりますので、学園の
生活が楽しく送れるよう、本人の希望や疑問を聞いたり、健康状
態の確認や簡単な約束を行います。また、不安や不満があるとき
の様々な相談相手や相談方法についても、説明しています。執筆
時、5月中旬ですが、新しく一緒に生活を始めた児童も含め、皆
が元気に毎日登校し、学園での生活を楽しんでいます。

一億総活躍と言われる時代です。学園児童も、卒業した児童も
一人ひとりが持つ力を存分に発揮して、社会の一員として活躍し
て欲しいと思います。学校や地域の皆様、ボランティアやご寄付
等で支援して下さいる皆様のご協力を賜りながら、職員一同、今年
度もしっかりと児童の生活と自立を支えて参りますので、これま
で同様に応援していただければ幸いです。

園長 TS



門出を祝う会

卒園 新入学 おめでとう



3月15日に東京都小山児童学園門出を祝う会を行いました。5名の卒園生・8名の新入学生、おめでとうございます。卒園生が懐かしくお会いしたいという沢山の来賓の方々や職員のコメントに、卒園生は学園にいた思い出や職員への感謝の気持ちを挨拶にし、おもいおもいが伝わり良かったと思います。新入学生の皆さん、新しい学校ではお友達と楽しく過ごしてください。また卒園生の皆さんは学校や学園で学んだ事やこれまでの経験を糧に頑張ってください。

松寮 MT



ありがとうございました

グループホーム FM

みずきで二年間お世話になりました。この二年間、子どもたちと関わる中、あたりまえの日々の積み重ねが、いかに大切であるかを改めて教えられました。そして、嫌な事があっても、次には気持ち切り替えて前へ進む。その事が、少しずつ自力で歩く力を蓄えることになるということ。そのたくましさ、感心させられるばかりでした。みずきの子どもたちに、本当に感謝したいと思います。様々な方に支えて頂き、有難うございました。

菊寮 KH

3年間、菊寮に勤めさせて頂きました。3年間の月日は長いようであつという間に過ぎて行きました。楽しかったこと、嬉しかったこと、大変だったこと、たくさんのお出来事を思い出します。

皆さま、いつまでも元気にお過ごし下さい。ありがとうございました。

調理 NT

都派遣の常勤・再任用職員として、計8年間お世話になりました。

早朝（深夜？）の早番勤務は、最後まで緊張が解けませんでしたが、無事に勤務を終えた時には、安堵感・達成感が常に新鮮に感じられました。

園全体の仕事では、これと言った貢献は出来ませんでした。皆さんの支えにより、大過なく勤務できた事に心より感謝いたします。ありがとうございました。

子育て福祉員 I J

こんにちは。4月から子育て福祉員として働かせていただくことになりました。大学と大学院では心理学を学んでいました。縁あって小山児童学園で働くこととなり、ここ1か月は力強い子ども達に圧倒されながらも向き合って過ごしています。子ども達や職員皆さんの心と身体の健康に気をかけて、少しでも生きづらさを解消できればいいなと思いながら頑張っています。どうかこれからもよろしく願いいたします。

調理 SY

調理として4月から仕事をしています。まだ慣れないところもありますが、出張調理など交流をしていき食事の大切さを伝えて行きたいです。

ようこそ 小山へ



自立支援スタッフ・グループホーム SM

この度、4月1日付けで東村山福祉園より異動してきました。前職場では主に重度知的障害者（児）の日常生活支援を行っていました。勤務の最終日には十年間の色々な良い思い出や辛かった記憶が蘇り感謝感激雨嵐で号泣してしまいました。

児童養護施設での勤務は生涯で始めてでわからない事、力が及ばないことが多々あるかと思いますが、早く仕事に慣れて小山児童学園の一員として皆さんと一緒に一致団結して頑張っていきたいです。

また、もしもいつの日かここを去る時が来ることがあったら、泣いちゃうくらい楽しい思い出や悩み苦しんだ記憶を作っていけたらいいなあと思っています。

これからよろしく願います。

松寮 YT

初めまして。今年度から松寮で働かせていただいています。

前の職場では身体障害の方々のお手伝いをさせていただいていました。小山児童学園にきて子ども達と関わって見ると普段子ども達がなかなか見せてくれない表情だったり、いま何を考えているのかなと思うことが増えてとても考え深いです。昔の職場と違いなれない点が多々ありますが、先輩職員にアドバイスを訊きながら頑張っていきたいと思えます。これからよろしく願います。



竹寮 KN

竹寮に配属になりました。大学の時は、東久留米の小学校で実習やインターンを行っていたので、子ども達の中には知っている人もいるかもしれませんが、至らない点も多々あるかと思いますが、子ども達が生活しやすくなるように、精一杯支援して参ります。よろしくお願いいたします。

竹寮 YA

4月から保育士として働かせていただいております。私は子どもが大好きです。施設保育士は、子どもが好きだけでは続く仕事ではありません。しかし、心から子どもが好きでないと続かない仕事でもあります。私は、「笑顔、愛情、言葉遣い」を大切に、子どもと真摯に向き合いながら、子どもたちの力を信じて、ともに成長していきたいと思っています。これからよろしくお願いいたします。

菊寮 KH

皆さんはじめまして。四月より菊寮に配属になりました。

学園で働かせて頂き、早一ヶ月が過ぎました。少しずつ仕事に慣れてきましたが、支援と家事業務の両立に悪戦苦闘しています。

そんな中でも、温かく接し、アドバイスを下さる先輩方や元気一杯の子ども達に囲まれ、毎日やりがいを感じています。未熟な私ですが、一生懸命これからも務めていきたいと思っています。

桜寮 IK

三月から桜寮で働かせて頂いています。

以前は障害福祉施設で主に児童と関わる仕事をしていました。初めて学園の子たちを見た時の印象は「パワフル！元気！」何事も元気なことは良いことです。私も彼らを見習いたいと思いました。

高校生には自分の経験や体験を生かし、将来の為のサポートができればと思います。また他寮の子たちとは大好きなスポーツを生かして関わっていきたくです。「心も体も大きい」をモットーに皆から好かれる職員を目指します。

桜寮 SM

はじめまして。四月より桜寮に配属になりました。

桜寮で働き始めて早、一ヶ月がたちました。まだまだ不慣れで勉強の日々ですが、毎日が新鮮で子ども達と過ごす時間がとても楽しいです。小山の職員である事、桜寮の職員である事に今以上に自覚を持ち、成長していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



平成28年度ピアノ発表会
 ピアノレッスンを1年間受けていた子ども達9名が発表会を行いました。皆緊張したようすが全員が最後まで立派に演奏する事ができ感動しました。1年間やりきった事、お客さんがいる前で演奏した事は子ども達にとつてとても良い経験になりました。それぞれ発表会に向けた準備も手分けして行ってくれ、温かい良い発表会にする事が出来ました。

菊寮 MK

ピアノ発表会



編集後記

今年度のニューフェイス!

新しい年が始まりました。進級・進学した子ども達が元気に学校に通っています。今年度もにぎやかな声が園庭に響いています。今年もよろしく願っています。

IT・MS

